

海外サイエンスツアーの報告

平成25年7月31日（水）～平成25年8月3日（土）、2年生の課題研究生7人が台湾へのサイエンスツアーに参加しました。内容は以下の通りです。

- 1) 成功高級中学校との課題研究の交流
- 2) 成功高級中学校内の昆虫博物館にて研修
- 3) 故宮博物館にてプレートテクトニクスによる台湾の形成や青銅器について研修
- 4) 台湾大学にて化学結合の講義を受講、 C_{60} の模型を製作
- 5) 南科国際実験高級中学校にて、蚊取液、液体せっけん、ハンドクリームを合成
- 6) 南科国際実験高級中学校の生徒と課題研究発表会を行う。

南科国際実験高級中学校が3件、本校が4件の課題研究を口頭発表し、質疑応答を行った。

- 7) 国立科学博物館・植物園にて、科学の研修をする。

事後のアンケートでは、①英語の必要性を認識できたか、②国際感覚を養うことができたか、③英語のリスニング能力・スピーキング能力の向上に役立ったか、④科学的探究能力の向上に役立ったか、などの質問に対してすべての生徒が肯定的な回答をし、⑤将来の科学者としての使命感とモチベーションが高まったと思うか、という設問についても、8割以上の肯定的回答が見られました。

以下は、今回のツアーに参加した生徒の具体的な感想です。

- 1) 台湾の生徒たちの英語力の高さにとても驚いた。僕たちも遅れをとらないように頑張りたいと思う。
- 2) 堅苦しく文を考えて英語を使わなくても通じることがわかってよかった。
- 3) 今回のツアーを通して、国際交流の大切さを再認識した。この経験を改めて整理し、自分の課題研究に生かしていきたい。
- 4) 日本と台湾の文化、特に食文化や歴史などを知ることができ、とても良かった。また、英語の必要性も改めて感じた。
- 5) 台湾の高校生と積極的にコミュニケーションをとることができて良い経験になった。



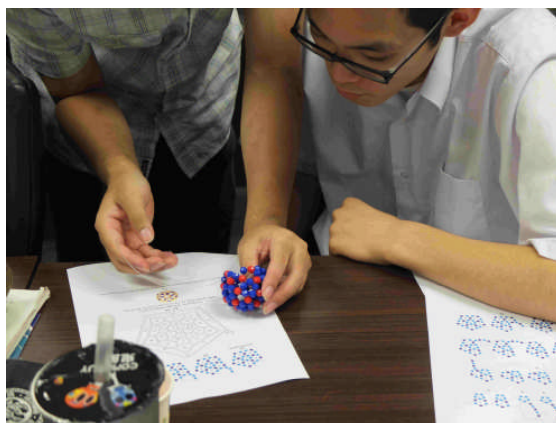
成功高級中学校の生徒との研究交流



成功高級中学校内の昆虫博物館での研修



台湾大学での化学結合の講義



台湾大学での分子模型 C_{60} の製作



南科国際実験高級中学校での化学の実験



南科国際実験高級中学校での課題研究発表会